

平成29年度 第6回
都賀地域会議会議録

平成29年11月22日(水)
栃木市都賀総合支所別館大会議室

栃木市総合政策部
都賀地域づくり推進課

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成29年度第6回 都賀地域会議
開催日時	平成29年11月22日(水) 19時00分 開会 20時07分 閉会
開催場所	都賀総合支所2階大会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 三室会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>①栃木市消防団再編計画(案)について(意見聴取)</p> <p>〈説明〉</p> <p>担当課に説明を求める。 資料等に基づいて説明する。</p> <p>〈質問・意見〉</p> <p>担当課の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。</p> <p>本議事と直接関係のある内容ではないが、消防関係の方が来てくださっているので何点かお尋ねしたいことがあるが、よろしいか。</p> <p>担当課 委員</p> <p>本議事と直接関係のない内容でも、回答し得る範囲内でお答えする。 それでは何点か質問させていただく。山間部や住宅密集地などの道幅の狭く、現在の消防車両では侵入できないような箇所では火災が発生した場合の対応を教えていただきたい。</p> <p>担当課</p> <p>消防車両の車幅は、大きいもので2.2メートルほどある。火災の際には、タンク車とポンプ車の2種類の車両で基本的に対応する。タンク車は水を常時積載している車両であり、容量は1500リットルから2000リットルほどである。この水の量である一般的な住宅火災に対しては、約2、3分で使い切ってしまう。そのことから消火活動を行う際には、消火栓や防火水槽などの水利施設にポンプ車を接続して消火活動を行うことが大前提となっている。</p>

	<p>道幅の狭い火災現場については、水を積載する機能のないポンプ車で出動し、一番近い水利施設に接続して、そこからホースを伸ばすことで対処している。栃木市消防本部では、通常のポンプ車よりも少し小さいポンプ車とタンク車の2台体制で対応するという計画になっている。どちらか1台を水利施設に接続し、長時間継続して消火活動を行うことを可能にしている。</p> <p>また消火栓や防火水槽などの水利施設は、消防車が侵入できない箇所には設置していない。そのことから狭い路地などの場合は、ホースを延長することで対処している。</p>
委員	<p>承知した。続いて、以前私の近所で山林火災が発生し、消防車両が現場付近まで侵入できず、消火が遅れてしまったことがあった。山林火災の場合には、防災ヘリなどで対処するのかなど山林火災への方策についてお尋ねしたい。</p>
担当課	<p>山林火災が発生し、車両及び人力での侵入、消火活動が困難な場合は、防災ヘリを要請することで対処する計画である。大きな山林火災については、近隣の県や自衛隊へ要請することで対処する。</p>
委員	<p>承知した。私の質問は以上である。</p>
委員	<p>栃木市消防団再編計画内に記載のある女性分団とはどのようなものなのか。婦人防火クラブとは違うものなのか教えていただきたい。</p>
担当課	<p>女性分団とは、その名称のとおり女性で構成された栃木市消防団の組織の一部である。女性分団は男性消防団のように火災現場等で直接消火活動などを行うことはないが、秋の火災予防運動などの際に教育機関を対象として防火活動に関する啓発教育を行う、通常点検時に市内大通りでパレードを行うなど市民の皆様へ防火に対する知識や意識の普及・啓発活動を行うことを主な業務としている。</p>
会長	<p>担当課に対する質問がないようであれば、これにて担当課は退席することとしたいが、いかがか。</p>
委員一同	<p>異議なしの声あり。</p> <p style="text-align: center;">— 担当課退席 —</p>
会長	<p>こちらの議題については、12月28日までに都賀地域会議としての意見を提出しなくてはならないため、また12月の都賀地域会議の開催予定がないため意見集約のための議論をこのまま継続していく。今まで出た意見以外の意見がある場合は、発言していただきたい。</p>
委員	<p>今回の再編計画は、基本的に現在の消防団組織を縮小する計画であると思われる。現場で活動している消防団員への影響もあることから、現場の消防団員の声に耳を傾け、出てきた意見を反映した再編計画にしてもらうことを都賀地域会議の意見として回答書に付して提出すべきと考える。</p>
委員	<p>私も同意見である。今回の再編計画の中に消防団員へのアンケート調査も行っていることがわかるが、より一層現場の団員たちの意見の把握に努</p>

<p>会 長</p>	<p>め、それらを反映した計画にしてもらいたい。</p> <p>これ以上の意見がないようであれば、今回の会議における本議題の議論は終了とする。</p> <p>昔と比べて農業や自営業を営む人が減る一方で、働きに出ていて日中に家にいないという人が増加しており、消防団員の確保が難しくなっているという現状は私もよくわかっている。その現状を踏まえて、消防活動をより効率的に行うために再編計画が浮上してきたのだろう。そういった現状及び委員の意見を考えると都賀地域会議として再編計画に賛成であるとするべきと考えるがいかがか。また、併せて再編計画を策定する上で現場の消防団員の意見を十分に反映したものにする旨の要望を付して提出することによろしいか。</p>
<p>委員一同 会 長</p>	<p>異議なしの声あり。</p> <p>それでは本議題は終了とする。本日の議事は全て終了したため、進行を事務局に返す。</p>
	<p>4 その他</p> <p>①都賀地域会議で後援したイベントの実施報告について (つがの里“秋の新そばまつり”について) (説明)</p>
<p>事務局</p>	<p>資料に基づいて説明する。</p>
	<p>②意見聴取事項の回答について (つがの里総合公園化計画・消防庁舎基本構想) (説明)</p>
<p>事務局</p>	<p>資料に基づいて説明する。</p>
	<p>③まちづくりネットワーク『つが』活動報告 (説明)</p>
<p>事務局</p>	<p>資料に基づいて説明する。</p>
	<p>④総合計画後期基本計画の地域計画の変更について (説明)</p>
<p>事務局</p>	<p>資料に基づいて説明する。</p>
	<p>⑤第5回都賀地域会議会議録の確認について (説明)</p>
<p>事務局</p>	<p>資料に基づいて説明する</p>

以上で本日の会議は全て終了する。

——閉会——

(会議終了時刻 午後8時07分)

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会長	三室 一男	副会長	山田 加代子
委員	若林 正二	委員	川津 美知子
委員	大塚 紀通	委員	大塚 礼子
委員	辻原 正信	委員	川上 由佳
委員	落合 正	委員	飯嶋 かおる
委員	鈴木 君子	委員	田島 富美子
委員	中田 和子	委員	渡邊 政徳

欠席者（委員）

委員 山本 文彦

事務局

佐藤 真治	(都賀地域づくり推進課課長)
島田 和行	(都賀地域づくり推進課課長補佐)
佐藤 律子	(都賀地域づくり推進課主査)
小松 直人	(都賀地域づくり推進課主事)

その他出席者

上岡 健司	(消防総務課課長)
古澤 隆	(消防総務課主査)

別紙2 会議事項

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

①栃木市消防団再編計画（案）について（意見聴取）

4 その他

①都賀地域会議で後援したイベントの実施報告について

②意見聴取事項の回答について（つがの里総合公園化計画・消防庁舎基本構想）

③まちづくりネットワーク『つが』活動報告

④第5回都賀地域会議会議録の確認について

⑤平成29年度第7回都賀地域会議の開催について

平成30年1月24日（水）午後7時～ 都賀総合支所 大会議室

5 閉 会

配付資料一覧

平成29年度第6回都賀地域会議次第

栃木市消防団再編計画（案）について（意見聴取）

後援等事業実施報告書（つがの里“秋の新そばまつり”について）

つがの里総合公園化計画の策定について（回答）

第11回 まるまるごとつがまつり2017

まちづくりネットワーク『つが』主催事業等実績報告書

総合計画後期基本計画の地域計画の変更について

平成29年度第5回都賀地域会議録